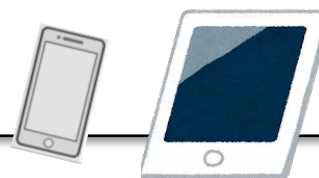


何を使う

機器 パソコン、プロジェクター、スクリーン

ソフトウェア（アプリ）

パワーポイント、YouTube



それをどう使う（それで何ができる）

- ・通常授業の板書をパワーポイントで作成し、穴埋めにしてスクリーンに示す。（例：古典助動詞の活用表 等）
- ・参考図画動画を掲示する。
- ・YouTube で解説授業動画を配信し、家庭学習の際に参考にさせる。

ここが変わる、活用メリット【ICT 活用 Before-After】

高校 国語

【 Before 】

- 板書を行う時間を設定する。
- 教員の指示により、参考資料を生徒が各自で確認する。



【 After 】 メリット

- 板書時間を短縮することで、解説時間を増やすことができる。
- 解説部分のみを集中的に示すことが可能となり、学習内容が明確となる。
- 穴埋め箇所の変更など、生徒の学習の理解度など、状況に応じた教材改善を行うことで、理解の深化を短時間で行うこともできる。

機器 (台数)	スマホ	タブレット	PC	その他		学習 場面	一 斉	個 別	協 働
			○	大型提示装置			○	○	
	スクリーン及びプロジェクターでも可能								
授業実施時に必要な環境→					インターネット接続		1人1台端末		
活用が想定 される校種	小	中	高	特	活用が想定される教科・科目等	全ての教科等			
		○	○		活用が想定される場面	説明			